

(様式1)

平成19年度 学校経営計画及び学校評価計画書

石川県立野々市明倫高等学校

校長 小池田 修

1 教育目標

知性を磨き、徳性を涵養し、心身ともにたくましい人間の育成に努める。

2 中・長期的目標

(1) 学校の現状

- ① 生徒は全般的に素直で真面目であり、基本的な生活習慣を概ね身に付けている。
- ② 学習に対する姿勢は、ある程度の興味・関心は確認できるものの、やや消極的な傾向が見られる。
- ③ 自分に自信を持ちチャレンジ精神につながるような、意欲的な活動経験をつませる必要がある。

(2) 生徒に関する中・長期的目標

- ① 中堅進学校として生徒の基礎学力の定着を図り、進路希望を実現させる。
- ② 節度ある生活習慣を基盤にして、主体的に高校生活を送れるようにする。
- ③ 学習活動・部活動・生徒会活動・ボランティア活動などを通して、調和のとれた人間性を涵養する。

(3) 教職員、学校組織等の望ましい在り方

- ① 教職員の資質と指導力の向上を図るために校内研修体制を整備し機能させる。
- ② 3年間を見通した学習指導計画・進路指導計画を作成し、検証・評価・修正を繰り返しながら指導の徹底を図る。
- ③ 喜びや感動を共有できる教育活動を展開し、地域社会から信頼される学校づくりに努める。

3 今年度の重点目標

- ① 授業改善に努め、「わかる授業」、「達成感を味わえる授業」を実践し、学力の向上を図る。
- ② 面談を通して生徒一人ひとりの個性にあった進路設計をうながし、全職員がそれぞれの立場から支援する。
- ③ 学校行事等あらゆる機会を利用して、生徒が自信に満ちた自主的な活動ができるよう、指導に工夫する。